

タイ上座仏教寺院と宝くじの関わり

超俗と射倖をめぐる

小川絵美子（東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所）

本発表では、タイの仏教寺院境内にみられる世俗的な要素、特に宝くじに関する事象を取り上げ、現代タイの一般社会における寺院ひいてはタイ上座仏教の機能について考察する。

タイ上座仏教寺院の境内には、一見仏教とはかかわりがないような建造物や施設が存在することが珍しくない。布薩堂、本堂、仏塔、庫裏といった寺院を構成する建築物とは別に、マッサージやト占といったサービスを提供する小屋や、宝くじや飲食物を販売する露天商が立ち並んでいること、精霊の祠や神像が祀られていること、さらには子ども用の遊具やキャラクターの像が置かれていることもある。なかには仏教の教理に反するように、または非仏教的な信仰物に見えるものもある。

出家者が修行し儀礼を執行する、また在家者が積徳に訪れる以外にも、寺院はタイ社会のなかで世俗的な役割も果たしてきた。文学、芸術といった文化の創造と保存、医療・教育・福祉施設、また社交や娯楽の場としての機能を持つことで、サンガ（=寺院）は一般社会のなかで威信を高めてきたといわれる[石井 1975:48-57]。

俗世から身を離して修行を積む出家者とは異なり、在家者にとっては他者のための労働や物品の提供は、金銭を得るための行為であっても善き行いと捉えられ、むしろ寺院で営むことは功德になるとする者もある。地代として売上の一部を寺院に布施として支払うことで、寺院を経済的に支えていることもある。宝くじの販売もそのような営みのひとつとみることができる。

タイで販売されている宝くじは、政府の財源として公営化されたもので、政府機関(Government Lottery office : GLO)が発行している。日本の富くじは寺院が主催した運試しが起源にあるといわれるが、タイの場合はそれとは異なり、西洋の方式に倣う形で王室によって導入された[Asia Pacific Lotteries Association 2021]。本来は宗教に結びついたものではなかったはずだが、寺院境内で販売される宝くじは、功德を積んだ直後の果報を得ることを期待する参拝者や、寺院内のおみくじ等によって当選番号を占うという参拝者によって買い求められる。

寺院内の御神木や像が当選に利益をもたらす、または当選番号を授けるとして話題となる例は多い。よく知られるものには、メー・ナークと呼ばれる幽霊伝説で知られるワット・マハーブット（バンコク県）や、水を司る蛇神ナーガ（インド神話に起因する竜王もしくは蛇の精霊とも訳される）を祀るワット・パー・カムチャノート（ウドンタニー県）などが、宝くじの番号のインスピレーションが得られる寺院とされる。

キーワード タイ 宝くじ 呪物 幻獣

近年では、ワット・ジェディ（ナコーンシンタマラート県）に住み着いたとされる少年の霊アイ・カイ・デック・ワット・ジェディの像が、宝くじ当選のご利益を授けると人気を集めている。元は仏教とも宝くじとも直接かかわらない怪談に起因する像であったが、生前に高僧の弟子であったとの説が浮上するなどし、仏教的な文脈に取り込まれていった。

別の例では、ワット・プラタート・ドイ・カオクワイケオ（チェンライ県）で祀られる伝説上の獣メン・シーフー・ハーターがある[Sanan Thamthi 2022]。四つの耳、五つの目を持つ幻獣で、燃える薪を餌とし、黄金のフンをするという。地元で信仰されていたものが、2018年に国民体育大会のキャラクターに起用されたことで全国に知られるようになった。黄金のフンによって貧しかった孤児を王女の婿にさせたという伝説に登場するが、強欲な王がメン・シーフー・ハーターを我が物にしようと追い回し洞窟に閉じ込められてしまうという話が続く。我欲や射倖心を戒める説話にもとれるが、金運を授けるシンボルとして人気を集め、その姿を模して唱えられる宝くじ当選を願うまじないがあるほか、お守り（呪物）や立体像のモチーフにされている。4つの耳が四諦、5つの目が五戒を象徴しているとの仏教的な解釈がされ、別の寺院にも像が祀られてもいる。

伝統的に寺院は本質的に超俗を志向しながらも、輪廻転生のなかでより良い来世を望む在家者に功德の機会を提供するほか、世俗的機能も果たすことにより、地域社会とつながり、権威を獲得してきた[石井 1975:247]。諸制度の整備によって、教育、医療、福祉といった機能が寺院の外にも求められるようになった現在、寺院が世俗社会のなかで機能を果たしつつ威信を保持するために、現世における不安の解消や自信の回復といった在家者の呪術的欲求に応える必要が相対的に高まっているとみられる。宝くじを通し、在家者の射倖心や世俗的欲求を受容し、社会や人々に寄り添う寺院の有り様にタイ上座仏教の柔軟性をみることができる。

【参照文献】

- 石井米雄 1975『上座仏教の政治社会学』創文社
Asia Pacific Lotteries Association 2021
<<https://www.asiapacific-lotteries.com/news/history-lottery-thailand/>> 2023年1月15日閲覧
Sanan Thamthi 2022年6月28日”meng sihu hata”
<<https://art-culture.cmu.ac.th/Lanna/articleDetail/2681>>The Center for the Promotion of Arts and Culture, Chiang Mai University 2023年1月15日閲覧